

inkumi 広島

VOL. 409
令和2年9月

発行／広島県印刷工業組合

発行人／中本 俊之

広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954

URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



気を引き締めよう！ 新型コロナウイルスはまだ増殖している。

令和版 構造改善事業

「2020全日本印刷文化典長野大会」が1年延期に

広島県工組・広島印刷会館担当の小松会計士が退職

日本印刷個人情報保護体制認定制度(JPPS)更新

新役員紹介 小田 芳正 理事

新役員紹介 薬師寺 尚志 監事

福山支部だより

事務局だより

「彼岸花・曼珠沙華」

学名はリコリス・ラジアータと呼ばれる。9月の稲が色づくころ田んぼの畔や畑の縁、川のり面や栗の木の下などの原っぱに咲きほこる。子供のころ、竹や棒切れを持って「居合切り」とかって切り倒して遊んだ思い出がある。親からは毒があるのでさわると言われていたが、誰かがかぶれたぐらいで特に影響はなかった。

しかし、花の形をよく見ると、よくできている。人間様がそう簡単に作れるものではない。どのようにできたか不思議だ。

花が終わってしばらくたち10月ごろになると、葉っぱが生い茂る。冬場に植物が枯れている中、濃い緑の場所にあるのがそれだ。春になるとその葉が枯れ、地上には何もなくなる。そして9月、花径だけが地上に顔を出し1週間ぐらいで花が咲く。その繰り返し。

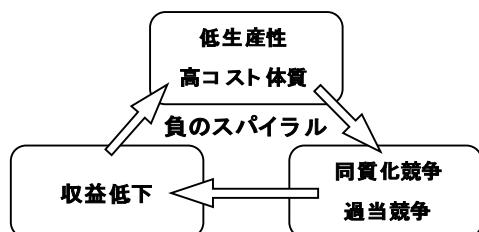
今度、興味をもって観察してみたいかがでしょうか。

「中国地区協理事長会」

構造改善事業について

全日本印刷工業組合連合会会長 滝澤光正

この提言は、昨年度、全印工連産業戦略デザイン室でまとめた提言の抜粋です。議論をするなかで、印刷産業の成長を図るために、今一度構造改善が必要なのではなかろうかとなりました。構造改善という言葉は既にご承知と思いますが、先輩方が、昭和30年代から60年代にかけて、主に活版からオフセットへの転換を図るという意味での生産性向上を図る構造改善事業というのを、長らく手がけてこられた歴史があります。当時は、国の施策のもと、国にも支援をいただき、全国的にこのオフセット化のスクラップ・アンド・ビルド事業というのが行われたわけですが、この度、私たちのこの現状下の課題を顧みる時に、今一度構造改善が必要なのではないかということで、提言をさせていただきました。



デザイン室で議論しました印刷産業の現状課題は、上の枠にあるとおりです。低い生産性のもと相対として高コスト体質であり、そのことが、印刷会社同士が同質化の競争を繰り広げ、過当競争を招いている。それによって各社の収益が低下しているという、この負のスパイラルに現在あるのではなかろうかと分析しました。これらに対して、全印工連は今までさまざまな事業を行いました。

原因	現状	対策
・メディアの多様化 ・商取引様態の変化	・縮小する印刷市場	・コアコンピタンスの 印刷製造以外への拡大 ソリューション・ プロバイダーへの進化
・少子化 ・産業への流入人口 減少（求人減）	・担い手の減少 （人材不足）	・仕事の魅力づくり ・安心な労働環境 幸せな働き方改革
・設備投資の停滞 ・技術革新の停滞 ・低生産性	・差別化の困難（旧 設備でも対応可能）	・産業全体としての 生産性の向上 新事業
・経営者の高齢化	・後継者不足	・事業承継コンサル ティング ・M&Aアドバイザー 事業承継支援事業 ・産業としての社会的 信頼性の向上 CSR

一番上、縮小する印刷市場に対しては、印刷製造以外へ業容を拡大していきましようとし、「ソリューション・プロバイダーへの深化」を組合員の皆さんに啓蒙してきました。また、2番目、担い手の減少ということに対しては、「幸せな働き方改革事業」ということで、印刷産業の労働環境の整備、魅力な職場づくりという情報発信を

しました。そして、後継者不足の問題に対しては、組合の取り組みとして画期的な事業承継支援事業を、コンサルティングやM&Aアドバイザーで既に行っているところです。一番下、産業としての社会的信頼性の向上という目的で、CSR認定事業をいち早く業界団体として立ち上げたのはご承知のとおりです。

そこで、3番目に戻ります。各社の差別化が困難、産業全体としての生産性向上については、今まで全印工連として手が付けられておりませんでしたので、ここを今回新たに事業として手を付けたいと議論したところです。

現状の私たち印刷市場は、供給過剰により付加価値額が減少します。このままですと印刷物の出荷額が減ると同時に、プレーヤーも淘汰されてしまう。そして、私たちの付加価値も減少してしまうといったことが予想されるわけです。これに対して、私たちがじゃあどうという姿を目指すといいかを議論したのが、付加価値を増大させ、情報サービス産業へとしました。ある程度、仲間同士で生産を協調する、お互い足らざるところを助け合うということで、印刷物の製造に関しては、大規模な生産能力を持っている会社さんに担っていただいて、小規模な会社、今設備はあるけれども、今後の設備投資についてはなかなか難しいと考えておられる印刷会社さんは、サービス特化型として、元よりお持ちの顧客接点を最大限生かしていただいて、引き続き付加価値の増大に努めていただきたいということを目指したわけです。

これによって、印刷物製造に対して高生産性を実現し、低コスト体質になる。そのことによって、それぞれのサービス特化型の会社は差別化ができますので、差別化の上での競争を繰り広げていただいて、全体として適正な需給バランスをもたらす。そのことによって各社の収益向上を目指すという、こういう成長のスパイラルを目指したいと考えたわけです。

if(もし)からの発想。

Hiroshima Printing Inc.

JPS
日本印刷業人権保障体制
認定制度取得
環境推進工場

総合印刷 各種情報誌発行元
広島印刷株式会社

〒733-0833 広島市西区商工センター7丁目5-4 TEL.082-277-6050 FAX.082-277-9880
http://www.ohh109.com/hiroi/ E-mail: ohh109@ohh109.com

フリーマガジン オートク **Ohh!toku** 電子BOOKスマホ対応! オートク 検索

フリーマガジン ゴルフファン **GOLFFAN** 電子BOOKスマホ対応! GOLFFAN 検索

私ども、この供給過剰であるというのは、今まで肌感覚では分かっていたのですが、なかなか肌感覚で事業を進めるというわけにはまいりませんので、かねてより経済産業省に全印工連として、印刷産業の取引の実態調査をしてくださいというお願いをしてきて、昨年の12月、ようやく、経済産業省が印刷業の取引実態調査を全国的に行っていただきました。その中に、調査の結果、日本全体の印刷の製造設備の稼働率が7割を切っているという調査結果が明らかになりました。明らかに供給過剰状態に陥っていて、経年的にだんだん悪化しているという状況も、その調査で分かってきたところです。

そのことに対して、私たちはこの生産協調、また、ある程度の集約といったところを目指しているのだというお話を経産省に告げたところ、それに対応する補助金制度があり、その補助金申請をしました。既に業界誌等でも発表されておりますので、ご承知の方もいらっしゃると思いますが、この度、つい数日前にその補助金について採択の結果をいただいたところです。そして、その補助金を元に、我々が生産協調を進めるためのデジタルトランスフォーメーション、ITの技術を使って、お互い仕事のやり取りをしようというシステム構築を行いたいと、今計画しているところです。

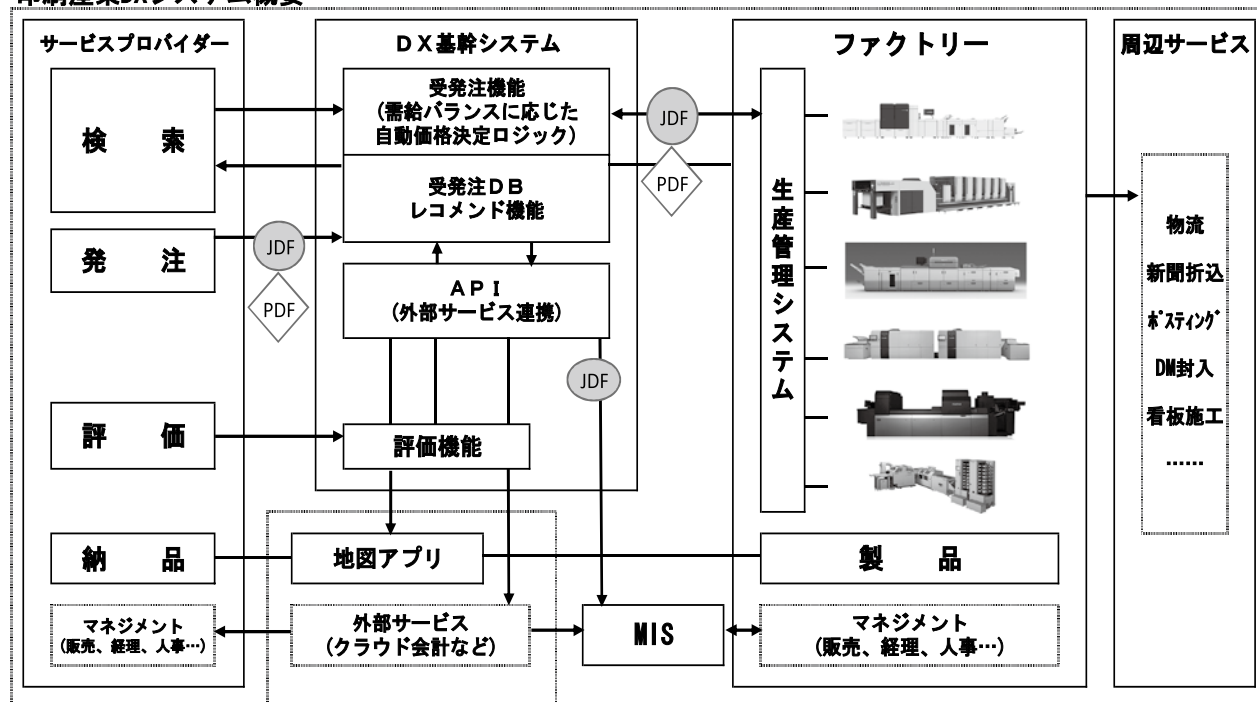
下の図がその模式図ですが、左側が「サービスプロバイダー」です。これは、サービスに特化していただく、言わば印刷物発注側の印刷会社をサービスプロバイダーと呼んでいます。右側に「ファクトリー」と示しました。こちらが、印刷設備を引き続き持ち生産を請け負う側の印刷会社です。この間を取り持つものとして、今回、クラウド上のデジタルトランスフォーメーションの基幹システムを構築したいと考えております。

一番下に「MIS」と書いていますが、これは発注側のサービスプロバイダーも、それから印刷製造請負型のファクトリー側も両方ともにMISを導入し、もちろん既に導入している会社もたくさんありますが、しっかりと経営の見える化をしていただく。その上で、このDX基幹システムを使ってお互い仕事のやり取りをするということです。発注側のサービスプロバイダーが、製造をお願いしたい印刷物の仕様、納期等入力すると、ファクトリー側の情報とクラウド上で自動的にマッチングをさせて、どこの会社で請け負うことができるかという候補がずらずらと出てくる。イメージとしては、航空券の予約システムとか、ホテルの予約システムのようなものをイメージしています。

全印工連として目指すのは、全国共通のこのプラットフォームをクラウド上に提供する。そしてこのDXのシステムの利用については、各地、各地で、予めアライアンスを組んでいるグループで、そのシステムを利用していただく。全国共通のプラットフォームですが、この仕事のやり取りに関しては、その閉じたグループの中で行っていただく。そういったグループが、全国にいくつもできていくといったようなことを目指しているのです。

そのアライアンスに加盟する前提で、お互いの、特にファクトリー側は、製造を請け負う前提として、ある程度の価格テーブル等を開示していただき、また、機械の生産状況等もオンラインで吸い上げられるようになり、空いた時間にうまく仕事がマッチングできる、あるいは、価格的にもマッチした工場で印刷ができるというようなことを目指したいと思います。また、ここは組合が提供するシステムですので、この中で印刷の単価、印刷価格が競り下げになるようなことは決して行われなように、そういったところには、制限をかけていきたいと考えているところです。

印刷産業DXシステム概要



こういった事業を、下のスケジュールで、今般、経産省の補助金が単年度でいただけることになりましたので、それを原資として開発に充てる。今年度は1年かけてこのシステム設計、システム構築に充てたいと考えています。来年度、全国モデル地区、おおよそ全国10グループぐらいでできればいいかなと思っておりますが、モデル地区で試しに使っていただいて、その上でまたシステム改修が必要であれば改修を行う。そして、2022年度から2023年度にかけて、全国の組合員の皆さんに説明をし、ご利用を開始して本稼働につなぐ。こういうスケジュール感で、今着手をしておるところです。

今回の私どものこの構想に対しては、印刷設備のメーカー各社さんにも、私どもの目指すべき全体としての生産性向上といったところの構想をお話いたしまして、ご賛同いただいたメーカー各社さんにもご協力を仰ぐというかたちで、こちらも新聞発表させていただいていますが、そういったかたちで、この事業を進めてい

きたいと考えております。

なかなか小規模な印刷会社さんにとって、将来的に印刷設備をどうするのかということ、組合のほうからこういったかたちで指し示すということで、一部刺激的な話ですので、私どもとしては、丁寧に全国の組合員の皆さんにこの構想をお伝えしたいと考えています。いろいろご質問もあろうかと思いますが、一旦、説明はこまめとさせていただきます。



構造改善目標のスケジュール

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度～
印刷DX推進プロジェクト第1期 目標：試行に必要なシステムの完成 生産性向上の目標設定	全国モデル地区での試行(10地区程度)		
	目標：本稼働に必要な要件の整理 生産性向上のモニタリング		
	印刷DX推進プロジェクト第2期		
	目標：生産性目標に対する仮設検証 本稼働に必要なファシリティの整備とシステム改修		
	全国での説明会 開催・募集		
	本 稼 働		
	成長のスパイラルへ		



中四国支店 〒730-0802 広島市中区本川町2丁目6番11号
TEL 082(232)9261 FAX 082(292)5976
岡山営業所 〒700-0926 岡山市北区西古松西町5番6号
岡山新都市ビル704
TEL 086(245)1081 FAX 086(245)1326
高松営業所 〒760-0079 高松市松縄町1030番地6
サニープレイス松縄202
TEL 087(815)0634 FAX 087(815)1634

印刷・製版・製本機械
各種・関連機械及び材料
各種・省力機械製作 専門商社
諸機械移設・調整・修理
空気調和・換気設備

KSK 協和精機株式会社

本 社 〒733-0034 広島市西区南観音町15番1号
事務所・工場 〒733-0024 広島市西区福島町2丁目31-13
TEL(082)232-0419(代)
FAX(082)295-6355

「2020全日本印刷文化典長野大会」が1年延期に決定

既に組合員の皆さまには、7月1日の配布物で周知しておりますが改めてお知らせします。

全印工連より、今年の10月9・10日に「2020全日本印刷文化典長野大会」開催を予定していましたが、今般の新型コロナウイルス感染拡大の状況を注視し、現状の情勢に鑑み、やむなく開催の一年延期を決定致しました。

しかし、今年の10月9日には、オンラインによる全印工連フォーラムを開催し、組合員へ向けた情報発信を行う予定です。

なお、「2022全日本印刷文化典広島大会」の開催日については検討中です。

【お知らせ】

広島県印刷工業組合・(株)広島印刷会館担当の小松会計士が退職

今年の7月末で、広島県印刷工業組合・(株)広島印刷会館担当の小松源次郎会計士が釜田会計事務所を退職された。平成11年から21年間お世話になっており、組合のことも会館のことも、理事長や事務局にいる者より歴史を詳しく知っておられ、会館の株券譲渡や組合の移転などの指導を受け助けていただいた。組合員さんも毎年総会時に出席されていたのでご存じの方がおられると思います。

その功績を称え、7月30日に中本県工組理事長、喜瀬印刷会館社長から感謝状に記念品を添えお渡しした。

長い間ありがとうございました。



「JPPS レポート」

日本印刷個人情報保護体制認定制度(JPPS)認定2年後の更新講習会

7月16日(木)午後1時30分から、コロナ禍で延期になっていた講習会を5社7名が出席し、広島印刷会館会議室に於いて、ソーシャルディスタンスを守り開催された。

金子一美講師により更新手続きについて、実際に更新プログラムにより、申請用紙に具体的な記入方法を説明し、受講者は熱心に聴講していた。



「組合員台帳調査」協力をお願い

1. 調査目的：この調査は、印刷工業組合としての組合員台帳を整備するため、全国47の都道府県印刷工業組合が全組合員を対象として隔年で全国一斉に実施しているものです。各企業の個票の公表は一切いたしておりませんのでご協力をお願いします。
2. 提出期限：令和2年9月25日(金)
3. 提出先：広島県印刷工業組合
4. 結果発表：概要は機関紙「日本の印刷」で発表
5. その他：「控え」はありませんので、提出の際はコピーを保存のうえ調査票の原本を提出してください。

※なお、記入に際しご不明な点は事務局へお問合せください。

【新役員紹介】

どうせやるなら楽しく・前向きに

福山エビス印刷株式会社

代表取締役 小田 芳正



この度、広島県印刷工業組合の理事を仰せつかりました小田と申します。若輩者ですがよろしくお願いします。

まずは自己紹介をさせていただきます。昭和51年生まれ44歳になります。高校を卒業し広島市の専門学校に行き卒業後にどこかに就職しようと思っていたら父親から「東京に学校があるから行け」と言われ知らないうちにJPA（日本プリンティングアカデミー）に3年間お世話になりました。県内にも卒業生の先輩も何名かいらっしゃいます。先輩でまだご挨拶できていない方はすみません。子どもは中学1年の双子（女・女）と小学4年生の男の子で毎日、賑やかに過ごしています。最近是小4の息子がソフトボールに夢中で週末はグラウンドで一緒にボールを追いかけています。

弊社は明治40年に創業、戦争や様々な難局もありながら現在に至っています。私で4代目になります。業務内容は販促のお手伝いを主の業務とさせていただきます。チラシ・ポスター・カタログ等の商業印刷物全般です。最近はお客さまも紙への印刷だけではなく様々なメディアへの要望も多く社内だけでは不可能なことも同業・異業種の方の力を借りながら応えるように日々精進しております。

印刷会社に求められることは何か？世の中の変化への対応が出来るのか出来ないのか？課題は沢山ありますがやりがいのある面白い仕事だと思います。

どうせやるなら楽しく、前向きにできるように関わった人たちが喜んでもらえる仕事をこれからも進めていきたいと思っています。

先代から社長を引き継いで10年になります。細かな指摘や些細な事でよくケンカをしていました。一時

はあまりにも会って話すとケンカになるので当時のコンサルタントをして頂いていた方の指示で交換日記をしていたこともありまして。社長として10年経ち今では少しか先代の気持ちが分かってきたような気がします。（もうちょっと優しくしとけば良かったな・・・）

まだまだ自分は若いと思っていましたが、原稿を書きながら思い出してみると印刷業界に入って20年以上が経つのだと改めて時間の経過の速さに驚いています。

いろいろな方にお世話になり、ご縁を頂き、ご迷惑をかけながら仕事をさせてもらい本当に感謝です。

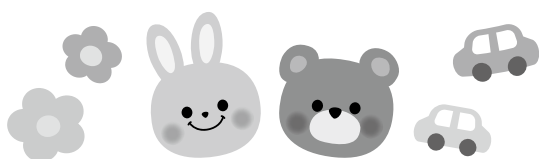
今はコロナウィルスが猛威を振るっており経済活動に大きな影響を与えており、販促のお手伝いをしたくても集客をするためのキャンペーン等も軒並み中止になり弊社も過去にない苦しみを感じております。しかしながら、このコロナ禍の中で社内の見直しを積極的に行い、お客様に対しても今までよりも信頼される存在になれるように磨きをかけ社員一丸となりがんばって行こうと考えております。

組合活動に関しましてはまだまだ分からないことが多く、特に福山支部は細川さん、浅田さんをはじめ経験豊富で現場力のある先輩方が多く困ったことがあればいつでも相談して一緒に考えてくださり心強いです。

不慣れで皆様にご迷惑をお掛けすると思いますが私なりに皆様のお役に立てるように努められればと思います。

何卒よろしくお願いいたします。

福山エビス印刷株式会社



〒720-0821 広島県福山市東川口町1丁目5番5号
TEL.084-954-2200 FAX.084-954-2643
<http://www.ebisuinsatsu.co.jp>

東京インキの印刷関連機材。

H液プロテックシリーズ
ジャイロクロス（自動洗浄布）
明治ブランケット、帯電防止剤

広島営業所／〒732-0827 広島市南区福荷町5-18 三井福荷ビル8F TEL(082)568-4400
本社営業部／〒114-0012 東京都北区王子1-12-4 TEL(03)5902-7625
全国販売網／札幌・静岡・名古屋・大阪・高松・福岡

【新役員紹介】

これからの役割とは

金正印刷株式会社

代表取締役 薬師寺 尚志



この度、広島県印刷工業組合の監事を仰せつかりました薬師寺尚志と申します。若輩者ではございますが、宜しくお願い致します。

数年前までは青年部として活動させていただき、多くの業界仲間に恵まれました。横のつながりの大切さ、楽しさを大いに知ることができました。

全国青年印刷人協議会の全国イベント「プリントネクスト」で横浜にもお邪魔しました。ユニークな営業展開をされている企業の公演を聞きつつ、あまりの規模の大きさに面食らったのを覚えています。懇親会などでは全国の皆様が親しく、そして熱く語り合っておられて羨ましくもありました。

また、中国ブロック大会が広島で開催の折には準備から入り、鶴田部会長のプレゼン準備で夜な夜な原稿を練ったりもしました。CSRがテーマでしたので一から学ぶことからでしたが、これから印刷業界においても身近な問題でしたので大変勉強になりました。

夢メッセのお手伝いでは青年部の持ち枠があり、授業を半分喋ることも経験しました。これまたテーマは「ユニバーサルデザイン」。そもそもタイトルの意味が分からない。初めて聞かれる方は尚更でしょう。青年部のコマはデザイン学校の生徒さんなど学生の皆様も来られるのです。最初は戸惑いしましたが、自分が分からなくて調べた事をそのまま言葉にしてみました。話の入口を？“のまま通過しなかった事で、初めて聞かれる方にも興味を持って聞いて頂けたように思います。

今思えば、青年部では様々な経験、チャレンジをさせていただきましたが、その芯にあったのは「伝えること」であったのかと思っています。印刷というメディアに携わるうえで大変貴重な経験をさせていただいた

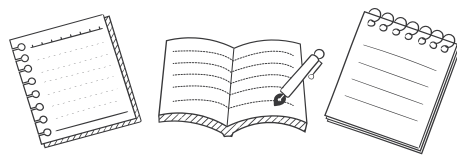
と思います。

青年部での期間は自分が経験し、学ぶ貴重な時間。今後は、更に諸先輩方から学び、少しでも業界の発展にお役に立てればと思います。

また、弊社は昭和25年12月に市内の段原にて祖父により設立され、今年70周年を迎えます。正に地元密着型、地域の皆様にお世話になりながら続けて参りました。当初の活版印刷の技術を残しながら、オフセット、オンデマンド印刷も加えて小回りのきく営業スタイルで同業者様からもご依頼を受けております。

そんな節目の時期に監事を仰せつかり、自分も勉強しつつ少しでもお役に立てれば、と気持ちを新たに…という時に未曾有の世界的危機であります。いったい何が起きているのか、これからどうなっていくのか。先日の組合総会もソーシャルディスタンスを保った形で実施され、何となくコミュニケーションももどかしい雰囲気でした。しかし、印刷物はコミュニケーションのための重要なツール、メディアです。新しい大きなテーマを突き付けられた思いです。印刷で新たなコミュニケーションの役割を担えるでしょうか。

これから益々厳しくなりそうな印刷業界を少しでも盛り上げるべく、皆様とともに考え、知恵を絞って行動していけたらと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



金正印刷株式会社

〒732-0814
広島市南区段原南1丁目27-7
TEL (082) 253-3301
FAX (082) 252-0636
E-mail: kinsei@ninus.ocn.ne.jp

T&K TOKA がお届けする
使いやすさを追求したインキ

BEST ONE BEST WEB BEST CURE
油性枚葉インキ オフ輪インキ UVインキ

Technology & Kindness

優れた技術と真心をもってお客様にご提供致します。

株式会社 T&K TOKA <http://www.tk-toka.co.jp>
本社 埼玉県入間郡三芳町竹間沢283-1 〒354-8577
TEL 049-258-1611
広島支店 広島市西区商工センター4-6-6 〒733-0833
TEL 082-277-7688

T&K TOKA®

「福山支部だより」7月例会

「集大成の笑顔のカレンダー」

7月30日(木)、福山支部価値組委員会の7月(第203回)例会を開催しました。

新型コロナウイルス感染症の影響は一時収まっていたのが、また感染が増え始める中、対策をし、気をつけながらの7月例会開催でした。

福山支部価値組委員会として、やりたい事・出来る事・出来ない事、それぞれの行事や企画についてメンバーの皆さんと現時点での予定を協議しました。出来ない事も多いですが、出来そうな事が確定したことで前に進める。そう感じました。

価値組で取り組んでいる「笑顔のカレンダー」事業も10年目を迎え、集大成にすべく、皆さんから楽しいアイデアをたくさん頂きました。きっと、きっと、今回も素敵なカレンダーになります。完成が楽しみです。

いろんな事がありますが、価値組の活動について創意工夫をしながら楽しく取りくんでいくことを通じて、自社の仕事のヒントやモチベーションアップに繋がればと思っています。(占部)



思わぬ 可愛い折り紙で作成された「爪楊枝入れ」の贈り物(先月送付済み)

6月末に、写真の「爪楊枝入れ」が突然送られてきました。送り主は同じ組員で、千葉県在住の「㈲TOOV」という会社の篠田ちゑ社長様からです。何のゆかりも面識もありませんが、コロナ禍でコツコツ作成したものを、組員全社にと大変多くいただきました。

組合の皆さまには、既に先月送付しましたので大事に使っていただきますようお願いします。



事務局だより

◎ 組合のうごき

8月	20日	常任理事会、拡大理事会 常設合同委員会	中止 印刷会館
	26日	GP概要説明会開催	中止 印刷会館

9月	4日	印刷の月 メモ帳配布	中止 八丁堀付近
	11日	産業戦略デザイン室会議	東京
		経営革新マーケティング委員会	web 会議
	16日	常任理事会	印刷会館
	18日	第2回CSR推進委員会	東京

PAPERX
paper communication

KONOGAWA
PAPER CORPORATION



木野川紙業株式会社

広島本社 〒733-0833 広島市西区商工センター6丁目1-22 TEL (082)277-5411(代)
東京支店 〒135-0043 東京都江東区塩浜1丁目5-23 TEL (03)5632-0911(代)